

都市農地活用支援センターメールマガジン

<http://www.tosinouti.or.jp/>

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。さて、今回は、第6号を発信いたします。

◆配信の停止・変更について

このメールは、都市農地活用に関する調査研究をされている方や（一財）都市農地活用支援センター（以下「当センター」）の「農」のある暮らしづくりアドバイザー及び申込者、講演会やゼミナールにご参加いただいた方及び出版物の申し込みをいただいた方等を中心にお送りしております。お心当たりのない、または配信を希望されない方は、下記メールアドレスにご連絡ください。

また本メールを配信停止する場合・配信先アドレスの変更も以下のメールアドレスにご連絡ください。

停止・変更等のご連絡は[こちら](#)までご連絡ください。

【目次】

1. 平成28年度 都市農地活用実践ゼミナール

～都市農地の保全・活用のあり方についての理解と知識を深める～  
開催のお知らせ

2. 情報紙「都市農地とまちづくり」バックナンバー創刊号（1994年10月）及び第14号から第32号（2002年4月）を追加・掲載しました

3. 平成28年度「農」のある暮らしづくりアドバイザー派遣事業の申し込み状況

4. 出版物の紹介

5. その他お知らせ

◆都市農地活用支援に関する情報をお待ちしております◆

このメールマガジンは、当センターメールマガジン事務局が、都市農地関連の最新情報をお届けするものです。

都市農地活用支援に役立つヒント等、皆様からの情報提供をお待ちしております。

ご意見・問い合わせはこちらまで ⇒ [news@tosinouti.or.jp](mailto:news@tosinouti.or.jp)



## 平成28年度 都市農地活用実践ゼミナール

～都市農地の保全・活用のあり方についての理解と知識を深める～

開催のお知らせ

---



本ゼミナールは、都市農地の保全・活用のあり方について時宜に適った情報を提供し、理解を深めていただくことを目的として、国・地方公共団体、JA、関係団体の職員、研究者、民間企業などの農地活用・保全に携わっている方、「農」のある暮らしづくりアドバイザー、その他都市農業振興・都市農地保全に関心のある方々を対象に毎年開催しています。

今回は、国土交通省の担当官より、平成28年5月に閣議決定した都市農業振興基本計画を踏まえ検討されている都市農業・都市農地に関する制度改正の内容を紹介していただくと共に、都市農業・都市農地の多様な機能を活かした具体的な取組みについて、それぞれの分野で活躍されている方々から事例紹介をしていただきます。

多数の皆さんのご参加をお待ちしています。

■日時：平成29年2月10日（金）13：00～17：00（受付12：30～）

■会場：損保会館 大会議室

（東京都千代田区神田淡路町2-9 TEL 03-3255-1299）

■講義内容

第1部：都市農業・都市農地関連制度の最新動向

《Seminar 1》「都市農業振興基本計画に基づく制度改正について」

講師：野村 亘 氏（国土交通省 都市局 都市計画課 課長補佐）

第2部：都市農業・都市農地に係る多様な取組み

《Seminar 2》「市民による農的空間の利活用～横浜における様々な取組み事例を中心に～」

講師：内海 宏 氏（株式会社 地域計画研究所 代表取締役）

《Seminar 3》「コミュニティガーデンと『地産・地活』のまちづくり～生ゴミ堆肥活動、水田復活による都市農地保全。せせらぎ農園での取組みを通じて～」

講師：佐藤 美千代 氏（まちの生ごみ活かし隊 代表）

《Seminar 4》「『農業』と『福祉』分野を超えた連携～問題解決に結びつけるきっかけづくり～」

講師：林 正剛 氏（一般社団法人 日本基金 ノウフプロジェクト担当理事、NPO法人 HUB's 常務理事）

第3部：総括：各講師によるミニディスカッションも交えて本ゼミナールを総括

■受講料：5,000円（学生は2,500円）

■募集人員：200名（事前申込先着順）

■支払方法：事前振込制

事前に銀行振込でお願いします（当日の現金払いは取扱いません）

<振込先>三菱東京UFJ銀行 四谷支店（普通口座）0504104

<名義人> ザイ）トシノウチカツヨウシエンセンター

一般財団法人都市農地活用支援センター

※振込み手数料等は申込者様にてご負担くださるようお願いいたします。

■申込方法：都市農地センターWEBサイト入力フォームよりお申込み下さい。

URL：<https://ws.formzu.net/fgen/S8851825/>

（e-mailにてお申込の場合、ゼミナール開催日、氏名、所属、電話番号、e-mailアドレスを記載の上、下記連絡先宛にお申込みください。FAX又は郵送にてお申込の場合、WEBサイトより参加申込書をダウンロードし、所定事項を記載の上、下記連絡先宛にお送り下さい。）

■主催・問合せ・申込先：一般財団法人 都市農地活用支援センター 普及部

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-13 岩本町寿共同ビル4F

TEL：03-5823-4830 FAX：03-5823-4831

E-mail：[moushikomi@tosinouti.or.jp](mailto:moushikomi@tosinouti.or.jp)

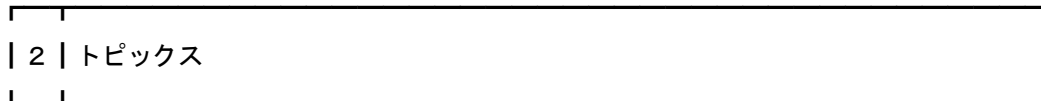
※開催案内フライヤー、申込用紙等は下記ホームページからダウンロードしていただけます。

URL：<http://www.tosinouti.or.jp/>

■その他

・「都市農地とまちづくり」（第71号）：本ゼミナールにも関係する都市農業・都市農地に関する動向や取組みを掲載。当センターホームページよりダウンロード可能

・車椅子等、受講に際し配慮が必要な方はご相談ください。



◆◆◆

情報誌「都市農地とまちづくり」バックナンバー創刊号（1994年10月）及び第14号から第32号（2002年4月）を追加・掲載しました

◆◆◆

都市農地活用支援センターでは、従来より農と住の調和したまちづくりに取り組んで参りましたが、都市農業振興基本法制定など、農を保全・活用したまちづくりへの関心と期待がますます高まっています。

多くの関係者の皆様のご要望に応え、このたび絶版となっていた情報誌「都市農地とまちづくり」のバックナンバーを、創刊号（1994年10月）及び第14号（1997年12月）から第32号（2002年4月）までの全文を新たにホームページに掲載しました。現在のまちづくりを考える上でも大いに参考になる情報が掲載されています。是非ご覧ください。

---

### | 3 | トピックス

---



#### 平成28年度「農」のある暮らしづくりアドバイザー派遣事業の申し込み状況



5月17日から開始した本事業も、約半年が経とうとしております。今年度は全国からの申し込み件数が170件を超えました。食育を始め農福連携、各種イベント、6次産業など多岐に渡る申込をいただきまして、全国のいたるところにアドバイザーを派遣しております。

今年度のアドバイザー派遣の年間の目安は、200件としておりますので、お早めにお申し込みください。「農」のある暮らしづくりを推進している地方公共団体の方を始め、農業関係者、NPO活動をされている方などで、もう一步踏み込んだ内容にしたい場合などにはぜひご相談ください。

アドバイザー派遣を希望する方は以下のURLから詳細をご覧ください、お申込みください。電話による派遣についてのご相談もお受けしております。

<http://www.tosinouti.or.jp/shientaisaku/index.html>

電話 03-5823-4830

---

### | 4 | トピックス

---



#### 出版物のご案内



当センターでは、まちづくりに関する情報提供として、以下の出版物を発行しております。ご希望の方は、当センターあてに直接お申込ください。

#### ◎「平成25年度・26年度定期借地権付住宅の供給実態調査」

平成25年度及び平成26年度に民間事業者及び公的主体により新規供給された定期借地権付住宅供給実態の集計分析を行うと共に、平成5年からの供給の経年動向をまとめ、累積値をもとに分析

(1,000円/送料別途)

---

### | 5 | トピックス

---



#### その他お知らせ



◎関連記事のご紹介

- ・平成 29 年度税制改正大綱

<https://www.jimin.jp/news/policy/133810.html>

---

<http://www.tosinouti.or.jp/>

(一財) 都市農地活用支援センター メールマガジン事務局

TEL 03-5823-4830 / FAX 03-5823-4831

E-Mail: [news@tosinouti.or.jp](mailto:news@tosinouti.or.jp)

---